



ConnectEd 2024

WWL(ワールド・ワイド・ラーニング) コンソーシアム 構築支援事業成果報告会

文部科学省は、世界で活躍できるイノベティブなグローバル人材を育成するため、全国に拠点校を配置し、高校生へ高度な学びを提供する取り組みを進めています。これは、Society5.0に向けたリーディング・プロジェクトの一環であり、WWLコンソーシアム構築を目指しています。

名古屋国際中学校・高等学校は、WWLカリキュラム開発拠点校（2022年採択）として、国際教育を推進する機関とつながり、「Society5.0における未来の中等教育機関のあり方」を探究し、その実現に向けて研究開発・実践を進めています。

※ConnectEdは、国際教育推進校によるイノベティブなグローバル人材を育成するプロジェクトです。



テーマ 連携深化 社会との連携による学びの拡充で Society5.0 を生き抜く

2024. **2.3** SAT

時間 10:30 ~ 15:00 (10:00 開場・接続開始) **定員** 100名 (申込先着)

形式 対面・オンライン開催 (Zoom)

[後援] 名古屋市教育委員会(予定)・愛知県教育委員会(予定)

右記QRコードから
お申込みください



本報告会は文部科学省WWL(ワールド・ワイド・ラーニング)コンソーシアム構築支援事業の助成を受けたものです。



SCHEDULE

- 10:30 開会
- 10:40 名古屋国際中学校・高等学校におけるWWLコンソーシアム構築支援事業の概要説明
- 10:55 基調講演(予定)
名古屋から広げる国際経済交流の促進(仮題)
グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ協議会(GNIC)
講演者 調整中
- 12:00 昼食
- 13:00 活動報告
 1. 海外研修を通じた探究学習
＜カンボジア・ベトナム研修の事例から＞
 2. 先端技術を用いた新たな会議参加の方法
＜2023年度高校生国際会議の事例から＞
 3. 企業と連携した授業展開
＜スタートアップ企業等との連携事例から＞
 4. 企業・NPO法人・自治体とのパートナーシップ
＜学外と連携した部活動の事例から＞
 5. 社会とつながる新しい教育課程の提案
＜国際バカロレア教育の観点から＞
 6. 高大接続によるシームレスな学び
＜名古屋商科大学(NUCB)との連携事例から＞
- 14:50 講演
- 15:00 閉会

名古屋商科大学
名古屋国際 中学校
高等学校

お問い合わせはこちらから

名古屋国際中学校・高等学校
(WWLカリキュラム開発拠点校)

